

ごあいさつ

理事長 太田 敏夫

(セブン-イレブン富士吉田おひめ坂通り店オーナー)



セブン-イレブン記念財団は、1993年11月、株式会社セブン-イレブン・ジャパンの設立20周年記念事業として、同社および加盟店が一体となり「環境」をテーマに社会貢献活動へ取り組むことを目的として設立されました。セブン-イレブン店舗にてお客様からお預かりした募金に加え、株式会社セブン-イレブン・ジャパンをはじめ、企業・団体・個人の皆様からのご寄付をもとに、「環境市民活動支援」「自然環境の保護・保全」「災害復興支援」「広報」の4つの領域で活動を行っております。

近年、国内外で異常気象や生態系の変化が顕在化し、自然環境の保全をめぐる課題は一層深刻さを増しております。災害リスクの高まりや資源循環への意識の向上など、環境を取り巻く状況は大きな転換期を迎えております。こうした状況を踏まえ、当財団としても持続可能な社会の実現に向けて地域と協働し、環境保全に取り組むとともに、「自然共生（ネイチャーポジティブ／生物多様性）」の実現に寄与する活動を推進してまいります。

2025年度は、当財団が東京都八王子市で運営する「高尾の森自然学校」のフィールドが新たに環境省より自然共生サイトとして認定され、生物多様性の保全に資する場としてその価値が認められました。今後も自然と人が共生する環境教育の拠点として、より一層の役割を果たしていく所存です。

セブン-イレブン記念財団は、これからも次世代へ豊かな未来をつなぐため、環境市民団体や地域の皆様、セブン-イレブン加盟店および本部と力を合わせながら、活動のさらなる充実を図り、地域に根ざした社会貢献活動を推進してまいります。皆様のより一層のご支援とご協力を心よりお願い申し上げます。